

高畠町公式マスコットキャラクター



たかつき

はたつき

令和2年度
第1回高畠町景況調査結果
(令和2年5月1日基準)

高畠町商工観光課

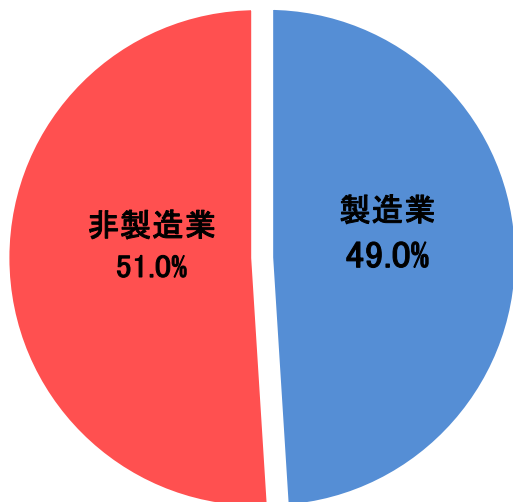


1. 調査概要及び回収結果

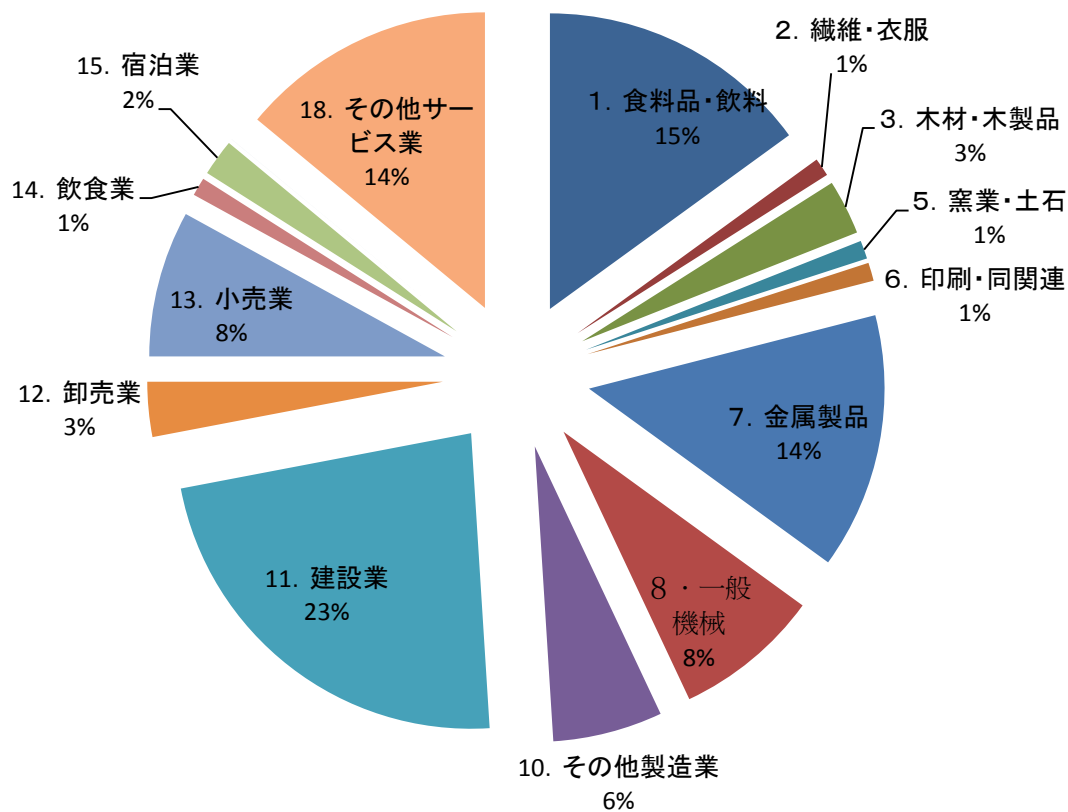
1. 調査の目的 町内事業所の現状の景気動向を把握し、地域産業の振興施策を検討する上での基礎資料を得る。特に、政府による経済政策に対する景気動向と行政、商工会等に希望する支援等を調査する。
2. 実施主体 高畠町、高畠町商工会
3. 調査設計
 - (1) 標 本 数: 町内事業所(個人事業主も含む)178事業所
 - (2) 調査方法: 調査票の配布(郵送法)、回収(FAX及び持参)
 - (3) 調査期間: 令和2年4月17日～令和2年5月8日
 - (4) 基 準 日: 令和2年5月1日
4. 回収結果 100事業所(回収率56.2%) ※ 前回:62.9%
5. 採用指標 「景気動向指数D.I.(ディフュージョン・インデックス)」を採用
実数値の上昇率を表すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを表す。
本調査では、「増加(良い・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から、「減少(悪い・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値で算出している。

<回答事業所内訳>

製造業・非製造業別

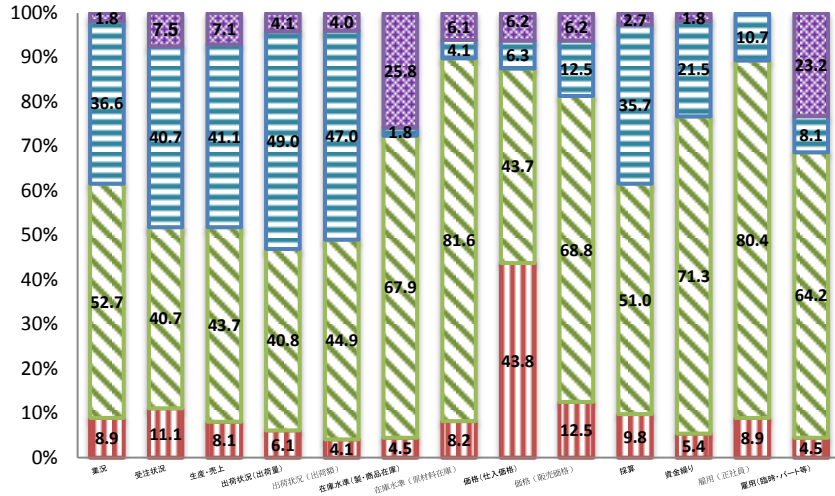


業種別

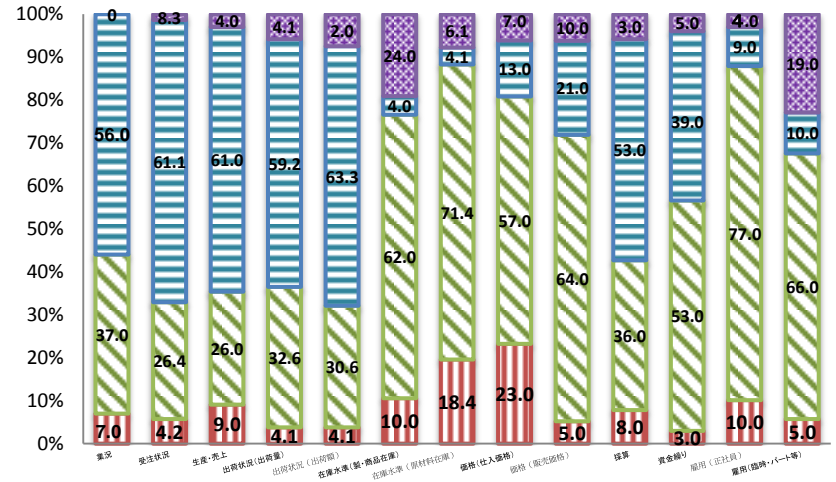


2. 各設問のデータ比較

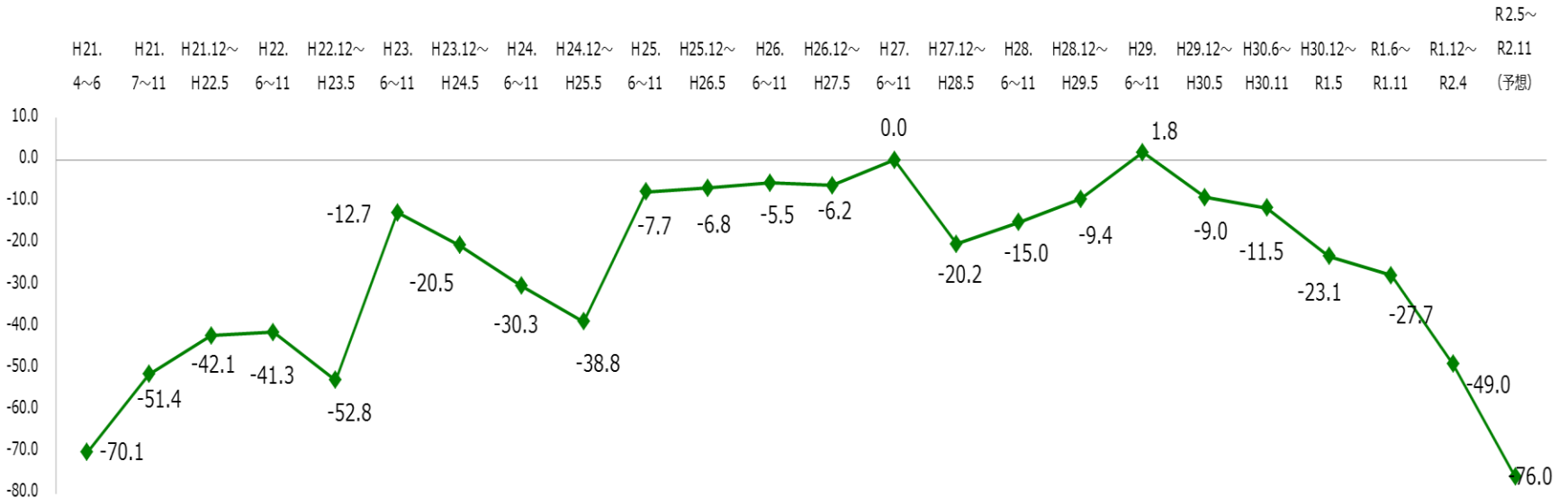
前期(令和元年6月～令和元年11月)



今期(令和元年12月～令和2年5月)



調査開始からの業況D.Iの推移



3. D.I.から見た景気予測

※DI(ディフュージョン・インデックス)・・・「増加(良い・上昇・過剰等)」-「減少(悪い・低下・不足等)」の値

No.	調査項目	H21 4月~6月	H21 7月~11月	H21.12~ H22.5月	H22 6月~12月	H22.12~ H23.5月期	H23.6~ 11月期	H23.12~ H24.5月期	H24.6~ 11月期	H24.12~ H25.5月期	H25.6~ 11月期	H25.12~ H26.5月期	H26.6~ 26.11月期	H26.12~ H27.5月期	H27.6~ 27.11月期	H27.12~ H28.5月期	H28.6~ 28.11月期	H28.12~ H29.5月期	H29.6~ 29.11月期	H29.12~ H30.5月期	H30.6~ 30.11月期	H30.12~ R1.5月期	R1.6~ 11月期 実績	R1.12~ R2.4月期 実績	R2.5~ R2.11月期 予想
1	業況 「良い」-「悪い」の指数	▲70.1	▲51.4	▲42.1	▲41.3	▲52.8	▲12.7	▲20.5	▲30.3	▲38.8	▲7.7	▲6.8	▲5.5	▲6.2	0.0	▲20.2	▲15.0	▲9.4	1.8	▲9.0	▲11.5	▲23.1	▲27.7	▲49.0	▲76.0
2	受注状況 ※製造業・建設業 「増加」-「減少」の指数	▲80.3	▲50.1	▲43.1	▲26.1	▲23.6	▲4.4	▲13.8	▲27.1	▲34.7	8.0	12.8	2.4	▲1.2	10.1	▲18.2	▲14.8	▲9.5	▲4.9	1.3	▲6.4	▲25.3	▲29.6	▲56.9	▲61.2
3	生産・売上 「増加」-「減少」の指数	▲70.1	▲48.6	▲31.9	▲14.3	▲40.3	▲3.2	▲8.2	▲25.0	▲33.7	2.9	1.9	0.0	▲6.2	▲4.6	▲21.0	▲19.5	▲6.8	0.9	▲7.3	▲6.7	▲23.9	▲33.0	▲52.0	▲75.0
4	出荷状況【出荷量】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	▲70.3	▲47.0	▲33.4	▲10.0	▲24.4	9.4	▲17.5	▲43.9	▲35.6	3.5	11.5	14.0	▲5.7	▲2.0	▲21.7	▲14.5	▲5.2	▲3.6	▲3.6	▲7.8	▲35.1	▲42.9	▲55.1	▲63.3
	出荷状況【出荷額】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	▲67.6	▲50.0	▲33.4	▲10.0	▲29.8	3.1	▲32.5	▲46.3	▲40.7	0.0	9.6	10.5	0.0	▲2.0	▲15.0	▲9.1	▲8.6	▲7.1	▲5.4	▲13.7	▲33.3	▲42.9	▲59.2	▲61.2
5	在庫水準【製・商品在庫】 「過剰」-「不足」の指数	▲5.2	2.7	2.9	6.3	8.3	3.2	9.6	7.9	9.2	7.7	3.9	▲0.9	4.4	4.6	5.7	1.8	3.4	5.3	1.8	1.0	3.4	2.7	6.0	2.0
	在庫水準【原材料在庫】 ※製造業 「過剰」-「不足」の指数	16.2	11.8	0.0	10.0	5.4	9.4	2.5	12.2	6.8	14.0	3.8	7.0	0.0	3.9	3.3	9.1	5.2	7.1	▲1.8	11.8	5.3	4.1	14.3	4.1
6	価格【仕入価格】 「上昇」-「低下」の指数	▲3.9	2.8	18.8	27.0	32.0	34.9	32.9	32.9	50.0	45.2	59.2	49.1	48.7	28.7	25.0	33.6	32.5	38.1	56.9	48.1	37.6	37.5	10.0	14.0
	価格【販売価格】 「上昇」-「低下」の指数	▲51.9	▲52.8	▲40.6	▲30.1	▲26.4	▲17.5	▲20.5	▲21.1	▲23.5	▲7.7	8.7	1.8	4.4	▲0.9	▲4.8	▲3.5	▲4.3	12.4	3.7	12.5	5.1	0.0	▲16.0	▲16.0
7	採算 「好転」-「悪化」の指数	▲70.1	▲55.5	▲39.1	▲27.0	▲54.1	▲25.4	▲24.7	▲27.6	▲35.7	▲8.7	▲20.4	▲9.1	▲9.7	▲8.3	▲16.1	▲20.4	▲13.7	▲8.0	▲12.8	▲17.3	▲19.7	▲25.9	▲45.0	▲66.0
8	資金繰り 「好転」-「悪化」の指数	▲50.6	▲40.3	▲23.2	▲23.8	▲33.3	▲22.2	▲20.5	▲22.4	▲31.6	▲12.5	▲8.7	▲5.5	0.0	▲7.4	▲10.5	▲8.0	▲11.1	▲8.8	▲4.6	▲9.6	▲8.5	▲16.1	▲36.0	▲47.0
9	雇用【正社員】 「増加」-「減少」の指数	▲9.1	▲8.4	▲10.3	▲9.6	1.4	▲11.1	12.3	▲2.6	▲5.1	1.0	▲7.8	▲3.6	0.0	▲5.6	4.0	▲8.0	3.4	▲1.8	5.5	▲1.0	2.6	▲1.8	1.0	▲1.0
	雇用【臨時・パート社員等】 「増加」-「減少」の指数	▲15.6	1.4	▲5.8	7.9	▲5.5	0.0	16.4	1.3	▲1.0	1.9	1.9	0.0	3.5	1.9	0.8	▲2.7	1.7	2.7	3.7	1.0	1.7	▲3.6	▲5.0	▲6.0

4. 景気動向(概要)

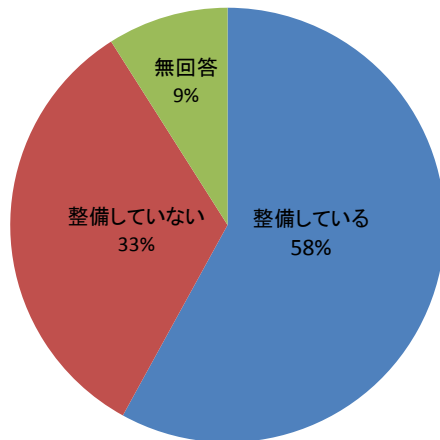
町内事業所の業況は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で大きく下押しされており、急速に悪化している。

- (1) 業況については、前期(▲27.7)から今期(▲49.0)と21.3ポイント減少した。「各種D.I値(前期比)」を見ると、ほとんどの項目で減少の値となっており、特に「受注状況」や「生産・売上」が大幅に減少している。その影響により、「業況」及び「採算」については、5期連続で値が減少する結果となった。
来期の業況予想は▲76.0と、今期より27.0ポイント減少の見込みである。また、「受注状況」「生産・売上」「出荷状況」「採算」については、それぞれ約▲60ポイント以上の値の予想となっている。その要因として、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、今後ますます景気の後退が予想される。
- (2) 雇用について、今期は「正社員」は増加し、「臨時・パート社員」は減少している。来期は正社員、臨時・パート社員ともに、マイナスの値に転じ厳しい状況が予想される。

5. 育児休暇制度整備について

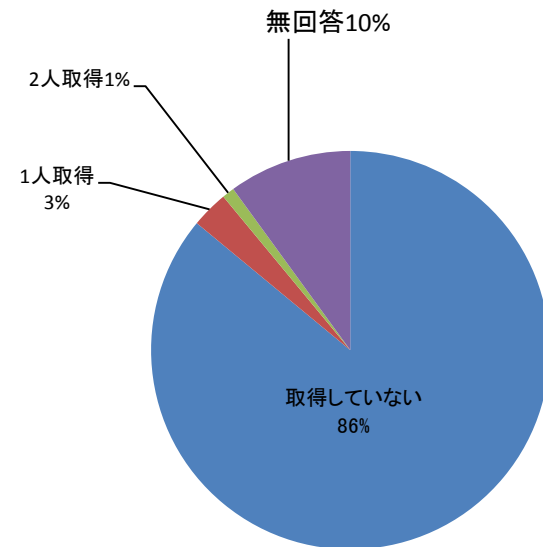
従業員が育児休暇を取得できる制度を整備していますか

n=100



最近1年以内に育児休暇を取得した男性従業員の人数

n=100



6. 事業所・業界の動向、要望事項

1	ISO等の認証制度の取得及び維持費に対する補助金制度
2	仕入高増に対し低利長期の運転資金があれば経営は即時好転するのだがなんとかならないものか。
3	新型コロナウイルス感染症対策による売上減少への様々な経済対策をお願いします。